

排熱回収空調機 AWW2型

仕様表

型 番		AWV2-1500	AWV2-2000	AWV2-3000	AWV2-4000	AWV2-5000	
給気風量範囲	m³/h	1200～1500	1600～2000	2500～3000	3000～4000	4000～5000	
	m³/min	20.0～25.0	26.7～33.3	41.7～50.0	50.0～66.7	66.7～83.3	
排気風量範囲	m³/h	1200～1500	1600～2000	2500～3000	3000～4000	4000～5000	
	m³/min	20.0～25.0	26.7～33.3	41.7～50.0	50.0～66.7	66.7～83.3	
冷房能力	kW	10.2	13.1	20.4	26.8	32.7	
暖房能力	kW	13.1	17.4	26.2	35.3	43.5	
加 湿 量	kg/h	8.8	11.7	17.7	23.7	29.4	
再 熱 器		ホットガス方式					
方 式		空冷HP式					
冷 媒		R407C					
電 源		三相 200V 50/60Hz					
圧縮機	タ イ プ		全密閉形スクロール圧縮機				
	出 力	kW	2.2	2.2	5.5	5.5	5.5
	消費電力	冷房(kW)	3.25	4.29	6.14	7.83	9.80
		暖房(kW)	4.10	5.43	7.75	10.3	12.9
	COP	冷房	3.14	3.05	3.32	3.42	3.35
		暖房	3.20	3.21	3.38	〃	3.37
	容量制御(比例制御)		55～115%	40～115%	40～115%	35～115%	30～115%
ファン	タ イ プ		両吸込多翼形				
	駆動方式		ファン・モータ直結式 インバータ制御				
	モータ	タイプ	全閉外扇形				
		給気側出力(kW)	0.75	1.5	1.5	2.2	2.2
		排気側出力(kW)	〃	〃	〃	〃	〃
	消費電力	kW	1.19	1.59	2.08	2.78	3.47
	機外静圧	給気側(Pa)	250	250	250	250	250
		排気側(Pa)	〃	〃	〃	〃	〃
熱交換コイル		10Φ相当楕円銅管・高性能アルミフィン					
加 湿 器		気化式加湿器					
エアフィルタ	プレ/保護	質量法 70%					
	メイン	中性能フィルタ(比色法65%)					
制御装置	本 体	還気温度制御、加湿・除湿制御、再熱制御、実績データログ、自己診断ログ					
	インターフェイス	通信ポート(RS-485)、運転状態出力、異常出力、給気ファン運転状態出力 外部運転入力、加湿運転入力、風量制御入力					
	スイッチ	液晶制御スイッチ または マイティリモコン					
保護装置	冷媒回路	高圧圧力開閉器、低圧圧力開閉器 圧縮機吐出温センサ、インバータ電子サーマル					
	ファン	インバータ電子サーマル					
ケーシング	外装板	ガルバリウム鋼板・サンドイッチパネル					
	ドレンパン	ステンレス鋼板					
騒音レベル	dB	45	46	47	49	51	
質 量	kg	660	740	900	1020	1170	

●冷房・暖房能力および消費電力はJRA4074:2017に準拠した条件での値を示します。

(条件変更の場合はご指示ください。)

冷房時 還気: DB=27℃ WB=19℃

暖房時 還気: DB=20℃ WB=15℃

●仕様は給・排気風量が型番数値の場合を示します。

●消費電力は上記仕様表の場合を示します。

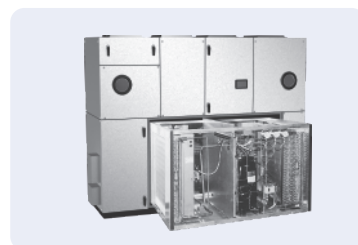
●本表COPにはファン動力は含まれておりません。

仕様により給・排気風量、機外静圧が異なるため、その都度お問合わせください。

●騒音レベルは機体より1.5m、高さ1.0mで吸込音・吐出音の影響無しでの算術値です。

●除霜運転時は給気が止まりますのでご了承ください。

●気化式加湿器は、暖房運転時に給気が設定温度に達してから加湿を開始します。



冷媒回路ユニットを引出したところ

■使用環境

機 種		熱回収外調機	オールフレッシュ 外調機	循環空調機	排熱回収空調機	熱回収セントラル 空調機
		AHD、ARF ARV、BSD	AFV、BAL	AWV	AWV2	BWC
外気条件	乾球温度(DB)	-12～+40℃ 注1)	-6～+40℃	-12～+40℃	—	-12～+40℃
	湿球温度(WB)	+31℃以下	+31℃以下	+31℃以下	—	+31℃以下
	相対湿度(RH)	35～90% 注2)	35～90% 注2)	35～90% 注2)	—	35～90% 注2)
還気条件	乾球温度(DB)	+5～+33℃ 注3)	—	+5～+33℃	+5～+33℃ 注3)	+5～+33℃
	湿球温度(WB)	+25℃以下	—	+25℃以下	+25℃以下	+25℃以下
	相対湿度(RH)	35～90%	—	35～90%	35～90%	35～90%
周囲条件 注3)	乾球温度(DB)	-12～+40℃ 注1)	-6～+40℃	-12～+40℃	-12～+40℃	-12～+40℃
	湿球温度(WB)	+31℃以下	+31℃以下	+20℃以下	+20℃以下	+31℃以下
	相対湿度(RH)	35～90%(結露なきこと) 注2)				
電源	供給電圧	定格電圧				
環 境 注5)		標高1000m以下腐食性 爆発性ガスのないこと粉塵 油分が特にひどくないこと				

注1) AHD-500型はDB=-10～+40℃

注2) 加熱・暖房時はRH=28～90%

注3) 省エネルギー運転を行うために、夏期：DB=26～28℃ 冬期：DB=20～22℃を目安としてください。

特に、ウォーミングアップ時は運転を停止し、室内温度が設定温度近くになってから運転をすることをお勧めいたします。

注4) 本体内通過空気との温度差が大きいときは、表面に結露する場合がありますので弊社までご相談ください。

注5) トイレや喫煙室からの排気の熱回収をご要望の場合は弊社までご相談ください。